
地域別まちづくり・きらめきワークショップ 結果報告書（概要版）

目次

<ワークショップの概要>	1
<重点プロジェクト>	
Ⅰ. 東部地域	3
Ⅱ. 西部地域	7
Ⅲ. 南部地域	12
Ⅳ. 北部地域	17

<ワークショップの概要>

地域区分

地域別まちづくり・きらめきワークショップにおいては、本市を新市建設計画で設定された次の4つの地域に区分し、「市民による地域別まちづくりプラン」を作成しました。

地域	地区
東部地域	塩田、三輪、岩田・岩田立野、東荷
西部地域	浅江、島田・中島田
南部地域	牛島、室積、光井
北部地域	上島田、三井、小周防・立野

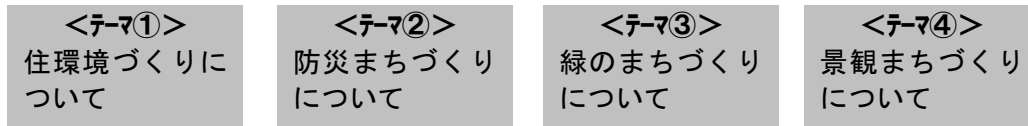
<地域区分図>



ワークショップの流れ

地域別に、4つのテーマ（東部地域及び北部地域は3つのテーマ）に分かれ、総合計画及び都市計画マスタープラン、緑の基本計画に関するお宝マップや問題マップによる地域カルテを作成し、分野別に改善するための処方箋（取組）の提案、地域元気づくりマップを作成しました。第4回では第1回～第3回の内容を踏まえ重点プロジェクトを提案し、地域別まちづくりプランを作成しました。

<ワークショップの流れ>



第1回 ～地域別まちづくりカルテをつくろう～
※テーマ（分野）ごとにグループワーキング
○地域の問題マップづくり
・ 地域の問題・困っていること（赤）
○地域のお宝マップづくり
・ 地域のお宝・優れていること（青）

第2回 ～地域の処方箋と共通目標を考えよう～
※テーマ（分野）ごとにグループワーキング
○地域の処方箋を考えよう
・ 地域の問題を改善する取組（赤）
・ 地域のお宝を活かす取組（青）
○目標と方針を考えよう
・ 取組の類型化と重要キーワード
・ 分野別の目標設定

第3回 ～地域の元気づくりマップをつくろう～
※テーマ（分野）ごとにグループワーキング
○地域づくり勉強会
○ベースマップをつくろう
・ 元気づくりマップのベースとなる拠点、軸、エリアを記入
○元気づくりマップをつくろう
・ 第2回の取組カードと新たな提案を記入し、元気づくりマップを作成

第4回 ～重要テーマと地域別まちづくりプラン～
○重要テーマ
・ 第1回から第3回の結果を踏まえ何に重点的に取り組むか考える
○地域別まちづくりプランをつくろう
・ 誰が、どこで、いつ、どのようにして取り組むかを考える
○全体発表会
・ 分野別の発表と分野を超えた意見交換

「市民による地域別まちづくりプラン」を作成

東部地域の重点プロジェクト

東部地域の取組の提案を踏まえた「住環境づくり」「防災まちづくり」「緑のまちづくり・景観まちづくり」の具体的な取組として次の3つの重点プロジェクトを設定しています。

<p>【住環境づくり】</p> <p>◇いつでも楽しく話しができるコミュニティの場づくりプロジェクト</p> <p>【防災まちづくり】</p> <p>◇自主防災組織を強化するプロジェクト</p> <p>【緑のまちづくり・景観まちづくり】</p> <p>◇休耕田救済プロジェクト ～空家あります!!～</p>

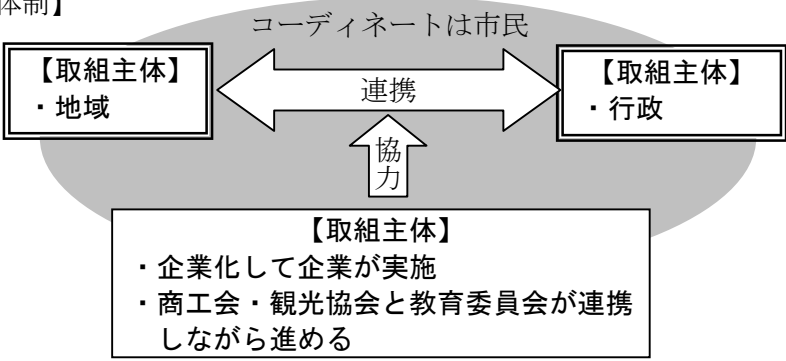
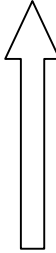
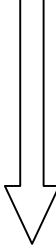
それぞれの内容は、次頁以降のプロジェクトシートに整理しています。プロジェクトシートの見方は下表のとおりです。

重点プロジェクトの名称			
概要	<p>はじめの説明文で、次のことを簡潔に記述しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的（なんのために取り組むプロジェクトなのか） ○ 取組主体の考え方 ○ 具体的な取組場所 など <p>その下には、取組体制などの模式図を示しています。</p>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<p>重点プロジェクトを進めるにあたっての具体的な取組を、前期・中期・後期に分けて記述しています。</p>		
取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】 重点プロジェクトを進めるにあたっての地域・住民が担うべき具体的な取組を記述しています。</p> <p>【事業者等の役割】 重点プロジェクトを進めるにあたっての事業者等が担うべき具体的な取組を記述しています。</p> <p>【行政の役割】 重点プロジェクトを進めるにあたっての行政が担うべき具体的な取組を記述しています。</p>		

※各地域において同様のため、西部地域、南部地域、北部地域においては省略

【住環境づくり】			
いつでも楽しく話しができるコミュニティの場づくりプロジェクト			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「きずな」を深め、住み続けるために取り組むプロジェクトです。 ○ 地域に住む個人個人や NPO 法人が取組主体となって、ボランティアや施設の所有者・管理者と連携・協力しながら進めます。 ○ 空き店舗の活用や小学校の空き教室、公民館、公園などで取り組みます。 <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【取組主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む個人個人 ・NPO 法人 </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">⇔</div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【連携・協力主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア ・施設の所有者・管理者 </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">連携・協力</p>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの場所集め ・人が集まるような企画づくり ・巡回バスを使った地域からの人集め ・使える場所の広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・空きスペースの改修 ・NPO 法人の設立 ・“ここでこんなことができる”がわかるマップづくり 	
取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間が空いたときに行って楽しむ ・ボランティアとして協力できる人を募集 ・企画づくりのための組織づくり <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人が行政との窓口となる ・NPO 法人が場所の最終的な管理者となる <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人へ運営の補助金を出す ・巡回バス(ワゴン)の運行 ・コミュニティの場の広報 ・組織づくりの支援 		

【防災まちづくり】			
自主防災組織を強化するプロジェクト			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に実効性をもたせるために取り組むプロジェクトです。 ○ 自治会が取組主体となって、他の自治会、行政(支所)、消防団、民生委員、児童委員、老人クラブ、公民館(館長)と連携・協力しながら進めます。 ○ 自治会(単体・連合)で取り組みます。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p style="text-align: center;">【取組主体】</p> <p style="text-align: center;">・自治会</p> </div> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> <p>← 連携・協力 →</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center;">【連携・協力主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体 ・消防団 ・児童委員 ・公民館(館長) ・行政 ・民生委員 ・老人クラブ </div> </div>		
スケジュール	<p>前期</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・個人個人の防災意識を高める ・自主防災の担当者を決める ・自主防災のあり方を学ぶ(1:自主防災とは、2:仕組み、3:取組み) </div>	<p>中期</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・防災ガイドが各戸にあるかどうかを、確認する ・非常時の連絡先・責任者をはっきりさせる(自治会内で) ・防災体制の責任者を決める ・入りやすい自主防災組織をつくる ・誰でも防災研修に参加できる機会を、確保する </div>	<p>後期</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい連絡体制をつくる ・自主防災組織率 100%を目標 </div>
取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣近所の助け合いの意識を高める ・各自が防災意識を持って行動する ・町内会のいろいろな機会ですべての防災意識を徹底する ・防災備品を2～3の自治会で共有する <p>【自主防災組織の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災ガイドについて各戸に説明して回る ・緊急連絡先を各戸に配布して説明する ・自己完結できる防災組織を持つ ・他の自主防災組織と連携する <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資機材・備品類の助成制度創設 ・自主防災組織をつくるよう自治会に、促す ・いざという時の連絡先などの、パンフレット(防災ガイド)を更新する ・研修や情報などで自主防災組織を、支援する(モノと金も) 		

【緑のまちづくり・景観まちづくり】 休耕田救済プロジェクト ～空家あります!!～			
<p>概要</p>	<p>○ 田んぼを守るにより山、川、海や生物を守ることにつなげ、命の源も守ることにつながるよう取り組むプロジェクトです。</p> <p>○ 行政と地域が連携しながら取り組み、その他にも企業化して企業が実施したり、商工会・観光協会と教育委員会が連携しながら進め、コーディネータは市民を中心としながら進めます。</p> <p>○ 田んぼや休耕田で取り組みます。</p> <p>【実施体制】</p>  <p style="text-align: center;">コーディネータは市民</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【取組主体】 ・地域 </div> <div style="text-align: center;"> ← 連携 → ↑ 協力 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【取組主体】 ・行政 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 【取組主体】 ・企業化して企業が実施 ・商工会・観光協会と教育委員会が連携しながら進める </div>		
<p>スケジュール</p>	<p style="text-align: center;">前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕田の調査(持ち主の意向) ・体験授業(ごほうび付・かっこいい作業衣) ・光市に住みましょうプラン(夏季限定空家と休耕田体験ツアー) ・担い手を育てる(伝えていかなければいけない) 	<p style="text-align: center;">中期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種まきから収穫まで体験ツアー ・秋以降に畑の体験(じゃがいも・ピクルス) ・市民が当たり前と思えるようにブランド化 	<p style="text-align: center;">後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光市に根付く
<p>取組内容と役割分担</p>	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを洗脳する ・PR、市民総参加 ・都会の人を真心こめた料理でもてなす ・来た人をもてなす ・まちの人をとりこむ ・コーディネータのとりまとめ、しきり役 <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会でPR ・農協で種などを安く提供 ・コーディネータのとりまとめ、しきり役 <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が調査(農業耕地) ・一つ場所を確保(とっかかりとして) ・仲介役(持ち主と借り手) <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>・手ご</p>  </div>		

西部地域の重点プロジェクト

南部地域の取組の提案を踏まえた「住環境づくり」「防災まちづくり」「緑のまちづくり」「景観まちづくり」の具体的な取組として次の4つの重点プロジェクトを設定しています。

【住環境づくり】

◇太陽いっぱい街づくり！～海と山と川と～

【防災まちづくり】

◇絆プロジェクト 人と人のつながりをつくろう

【緑のまちづくり】

◇水辺環境 生態保全プロジェクト

【景観まちづくり】

◇光の顔をつくろうプロジェクト

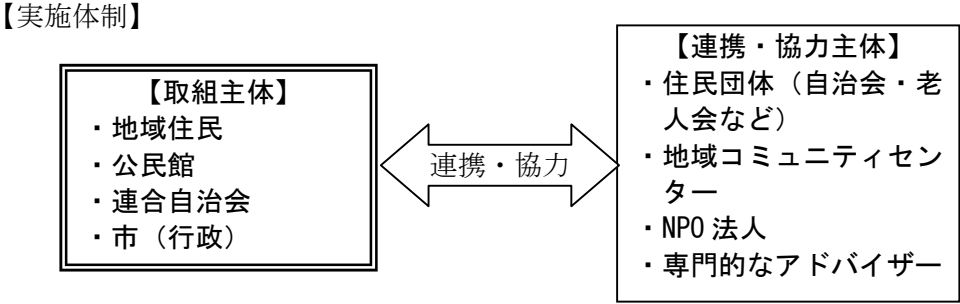
【住環境づくり】			
太陽いっぱい街づくり！～海と山と川と～			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美しい自然に囲まれた、住みやすい！住んでみたい！街を創るために取り組むプロジェクトです。 ○ 自治会単位や個人など、地域の人が取組主体となって、行政、NPO 法人、JR と連携・協力しながら進めます。 ○ 休耕田、島田川、虹ヶ浜、茶臼山、鶴羽山、光駅周辺で取り組みます。 <p>-----</p> <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【取組主体】</p> <p>・地域の人（自治会・個人）</p> </div> <div style="font-size: 2em;">⇄</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【連携・協力主体】</p> <p>・行政 ・NPO 法人 ・JR</p> </div> </div>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・休耕田の調査・とりまとめ ・島田川の浚渫 ・茶臼山・鶴羽山山頂・登山道の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・茶臼山・鶴羽山山頂・登山道の整備 ・河川敷の整備 ・花と水のイベント ・山歩きマップ・ウォーキングマップづくり 	
取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕田の地主調査（休耕田となった理由の調査） ・若者がサポートする体制づくり ・イベントの企画・運営 ・花を植える ・登山道の草刈り ・情報発信 <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人集め（NPO 法人） ・行政との橋渡し（NPO 法人） ・民間バスも駅ロータリーに乗り入れ ・光駅舎の整備 <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島田川の浚渫 ・資金の確保（予算）調達 		

【防災まちづくり】			
絆プロジェクト 人と人のつながりをつくろう			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時の救助、避難時の人員の確保や、お年寄りなどの弱者を確実に避難させるために取り組むプロジェクトです。 ○ 自主防災クラブと自治会のどちらかが取組主体となり、民生委員や他の団体と連携・協力しながら進めます。 ○ 自治会場で取り組みます。 <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>【取組主体】 ・自主防災クラブと自治会どちらかが主体</p> </div> <div style="margin: 0 10px;"> <p>← 連携・協力 →</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>【連携・協力主体】 ・民生委員 ・他の団体</p> </div> </div>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者の名簿作り ・対象者の健康状態の確認 ・親族、保護者の確認 ・地域の避難、救助体制の確立・見直し ・役割分担 (誰が誰を連れて逃げるか決める) 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難先の取決め ・避難ルートを取決め ・避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・この取組を忘れないこと
取組内容と役割分担	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 45%;"> <p>【地域・住民の役割】 ・名簿作成への協力</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>・避難訓練の実施・参加</p> </div> </div> <div style="margin: 10px 0;"> <p>↑ ↓</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 45%;"> <p>【事業者等の役割】 ・救助など人員の協力 ・移動手段の確保 (車・人)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>・避難訓練の実施</p> </div> </div> <div style="margin: 10px 0;"> <p>↑ ↓</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 45%;"> <p>【行政の役割】 ・緊急時に避難を周知する手段 ・避難した後の情報連絡手段 (個人の安全確認など) ・災害時の食糧、その他防災グッズの保持情報</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>・避難訓練の支援</p> </div> </div> </div>		

【緑のまちづくり】
水辺環境 生態保全プロジェクト

概要

- きれいな緑と水辺を守るため、市民がもっと親しみやすく使いやすく、将来にわたって美しい自然を残すために取り組むプロジェクトです。
- 地域住民、公民館、連合自治会、市（行政）が取組主体となって、住民団体（自治会・老人会など）、地域コミュニティセンター、NPO法人、専門的なアドバイザーが連携・協力しながら進めます。
- 地域、関係自治会、間接自治会、公民館（コミュニティセンター）で取り組みます。



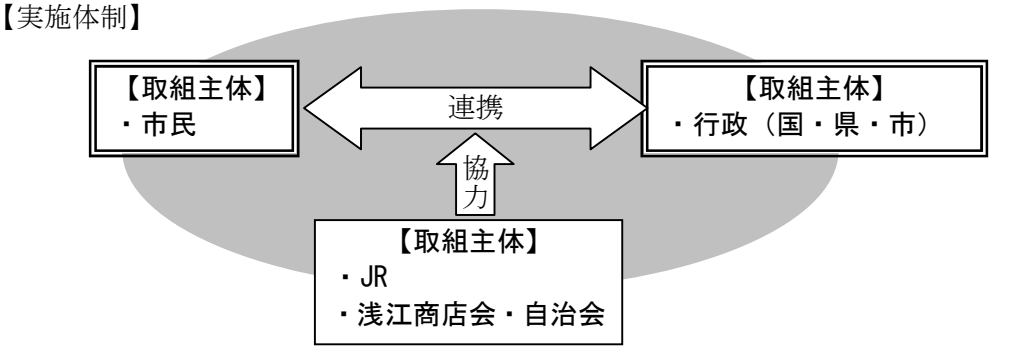
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクトチームをつくる ・ 役割分担を決める ・ 地域住民の意識付け、態度の変化 ・ 行動・協力の輪づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行動と成果を求める ・ 第1次チェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改善策を考え実行する

取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティへの参加 ・ イベントを実施 ・ 海岸のゴミ集め ・ 意見の収集 ・ 部内別リーダーの育成 ・ 定期的に草刈り <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見の提供 ・ 技術や助言を提供 ・ 材料の斡旋 ・ 自然保護団体との連携 <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資金を提供する ・ 木の下橋～平成橋までの河川公園化 ・ 地域とのコンセンサスを得る 	<div style="font-size: 3em; margin: 0 auto;">↑</div> <div style="font-size: 3em; margin: 0 auto;">↓</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積極的な参加 ・ 大蔵池公園のビオトープ化 ・ 自然の植生物の観察施設 ・ 産官学が連携する ・ 名水・名木を活かすまちづくり（白砂青松）
------------------	---	---	---

【景観まちづくり】
光の顔をつくろうプロジェクト

概要

- 光と緑花水と人の営みが調和した景観まちづくりのために取り組むプロジェクトです。
- 市民と行政（国・県・市）が連携して取り組み、JR や浅江商店会・自治会が協力しながら進めます。
- 駅から浜までの道路、虹ヶ浜全体、駅周辺の北口・南口で取り組みます。



スケジュール	前期	中期	後期
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 90%; margin: auto;"> ・ 駅周辺虹ヶ浜をきれいにする取組 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 90%; margin: auto;"> ・ 整備計画をつくる </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 90%; margin: auto;"> ・ 人が集まる施設をつくる </div>

取組内容と役割分担

【地域・住民の役割】

- ・ 清掃活動
- ・ 虹ヶ浜の松をみんなで育てる
- ・ 虹ヶ浜の松の定期的な見まわり
- ・ 光と緑・花・水と楽しむ、親しむ
- ・ ポイ捨て禁止の徹底

【事業者等の役割】

- ・ 橋上駅にする
- ・ 光駅にショッピングセンター
- ・ 駅構内に花を植える

【行政の役割】

- ・ 駅周辺を夜明るくする
- ・ 駐輪場のあり方再整理（充足させるように）
- ・ 陸橋のペンキのぬりかえ
- ・ 虹ヶ浜にタッチングプール、渚の水族館
- ・ 虹ヶ浜は今のままの美しさ、変な建物を建てない
- ・ 瀬戸風線の整備

↑

・ 行政・事業者市民みんなの力を結集して計画をつくる

↓

南部地域の重点プロジェクト

南部地域の取組の提案を踏まえた「住環境づくり」「防災まちづくり」「緑のまちづくり」「景観まちづくり」の具体的な取組として次の4つの重点プロジェクトを設定しています。

【住環境づくり】

◇マイカーに頼らない住環境作りプロジェクト

【防災まちづくり】

◇安全に確実に逃げようプロジェクト

【緑のまちづくり】

◇光井川と海とコバルトラインを結ぶ人育てプロジェクト！

【景観まちづくり】

◇安全に気持ちよく歩ける環境・景観づくり

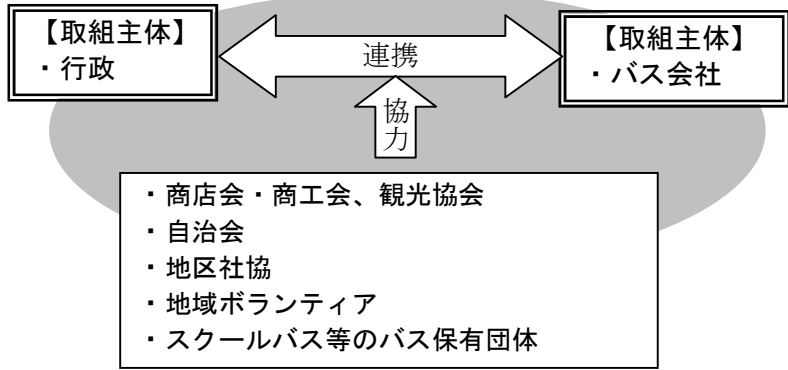
(オススメ：夕焼けウォーキング)

【住環境づくり】
マイカーに頼らない住環境づくりプロジェクト

概要

- 高齢者に優しく、地元エリアを活性化するために取り組むプロジェクトです。
- 行政とバス会社が連携しながら取り組み、商店会、自治会、地区社協、地域ボランティア、スクールバス等のバス保有団体、商工会、観光協会と連携・協力しながら進めます。
- 南部エリア全域で取り組みます。

【実施体制】



スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・バスセンター用地の確保 ・バス路線の選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛島の観光地化

取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の利用 ・地元での買物 ・ボランティア、地域行事参加 <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある商店会の取組み <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスセンター用地の確保 ・牛島観光地化 ・施設の整備と観光 PR ・バスの貸し出しと雇用 <p>・バス路線の選定</p>
------------------	---	--

【防災まちづくり】 安全に確実に逃げようプロジェクト			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ かけがえのない命を守るために取り組むプロジェクトです。 ○ 自治会が取組主体となって、地域の各団体、民生委員、公民館、隣近所、行政、学校と連携・協力しながら進めます。 ○ 自治会の場で取り組みます。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【取組主体】 ・自治会 </div> <div style="font-size: 2em;">⇄</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【連携・協力主体】 ・地域の各団体 ・民生委員 ・公民館 ・隣近所 ・行政 ・学校 </div> </div>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の活動を知ろう ・自主防災組織をつくろう ・キズナを深めるためのあいさつ ・災害別の防災訓練の実施 ・ハザードマップを勉強しよう ・危険箇所・避難場所を知ろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施 ・一人住まいの方の把握 ・非常食の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難路の整備
取組内容と 役割分担	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の有無・活動を把握する ・自主防災組織をつくる ・自治会・公民館などの行事を通じて絆 ・ハザードマップの学習会 ・一人住まいの方を把握 ・日頃からあいさつ（絆） ・防災訓練、非難訓練 </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>【事業者等の役割】</p> <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの周知に努める ・非常食の確保 ・放送局の新設 ・避難路の整備 </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や事業所の建物を避難施設にする協定 </div> </div>		

【緑のまちづくり】

光井川と海とコバルトラインを結ぶ人育てプロジェクト！

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人を育てる、教育するため、また、光井川コバルトラインの生物多様性を保全・保護するために取り組むプロジェクトです。 ○ 地域に住む小・中・高の生徒の保護者を含む地域住民や市役所が取組主体となって、(小学校でホタルを復活・育成出来る) 先生の養成、専門家、東荷のゲンジホタル保存会、ホタルレンジャー、ホタル保存会、他市町村の先進事例を参考に、協力を得ながら、互いに連携して進めます。 ○ 光井川、コバルトライン、冠山総合公園、室積海岸で取り組みます。 <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【取組主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民（地域に住む小・中・高の生徒の保護者） ・市役所 </div> <div style="font-size: 2em;">⇄</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【連携・協力主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の先生 ・専門家 ・東荷ゲンジボタル同好会 ・ホタルレンジャー ・ホタル保存会 ・他市町村の先進事例 </div> </div> <p style="text-align: center;">連携・協力</p>		
<p>スケジュール</p>	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタル保存の事例をみる ・ホタル保存会の発足 ・ウォーキングマップの活用周知 ・四季の変化を感じながら歩く 	<p>中期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体への広がり（川・山・海のネットワーク） 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く情報の収集と発信
<p>取組内容と役割分担</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川を汚さない（ゴミは持って帰る。ゴミ箱を設置） ・自然観察会を立ち上げる（学校、子ども会、クラブ） ・自然観察会を開く ・小・中学の生徒(親子)に光井川の掃除 <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器材等の提供 <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金の提供 </div> <div style="width: 10%; text-align: center; font-size: 2em;">}</div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタルを復活させる手段の提供（金銭とは別） </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p style="font-size: 2em;">↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛島に泊まって生活する ・体験学習をさせる ・情報発信のための冠山総合公園の横に道の駅を設置 ・コバルトラインを観察し、草・花・木に名前を表示する ・エコガイド（自然観察指導員）の養成 <p style="font-size: 2em;">↓</p> </div>		

【景観まちづくり】

安全に気持ちよく歩ける環境・景観づくり（オススメ：夕焼けウォーキング）

<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歩くことで環境意識を高め、自分たちが住む環境もよくなり、歩く事で健康となり、それが住民の誇りへとつながるために取り組むプロジェクトです。 ○ 住民、来訪者が取組主体となって、行政、自治会、観光協会、商店会、公民館が連携・協力しながら進めます。 ○ 海岸、コバルトライン、伊保木、冠梅園で取り組みます。 <hr/> <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【取組主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民 ・ 来訪者 </div> <div style="font-size: 2em;">⇔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【連携・協力主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政 ・ 自治会 ・ 観光協会 ・ 商店会 ・ 公民館 </div> </div>		
<p>スケジュール</p>	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夕日ポイントさがし ・ ウォーキングマップをつくる ・ 情報の発信 ・ ベスト of 景観コンテスト 	<p>中期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もっと夕日の眺めがよくなることを考える 	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夕日の眺めを守るためのルールづくり
<p>取組内容と役割分担</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウォーキングを通じて見た目や臭いなど、景観を阻害するものを見つける ・ 障害物や見苦しいもの等を取り除く <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業所有の荒地を無くす ・ 看板などを、歩いて見るとおもしろいものにする <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金 ・ ウォーキングコースの整備 ・ 下水道整備、臭い対策 ・ 電線類の地下埋設 </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <div style="margin-bottom: 20px;">↑</div> <p>・ 住民、事業者、行政が一体となって景観を考える場を作る</p> <div style="margin-top: 20px;">↓</div> </div> </div>		

北部地域の重点プロジェクト

北部地域の取組の提案を踏まえた「住環境づくり」「防災まちづくり」「緑のまちづくり・景観まちづくり」の具体的な取組として次の3つの重点プロジェクトを設定しています。

【住環境づくり】

◇子どもの社会力を育成するための住環境を守るプロジェクト

【防災まちづくり】

◇自治会単位連携強化⇔自治会と行政と連携強化

【緑のまちづくり・景観まちづくり】

◇未来に伝える島田川の豊かな景観プロジェクト

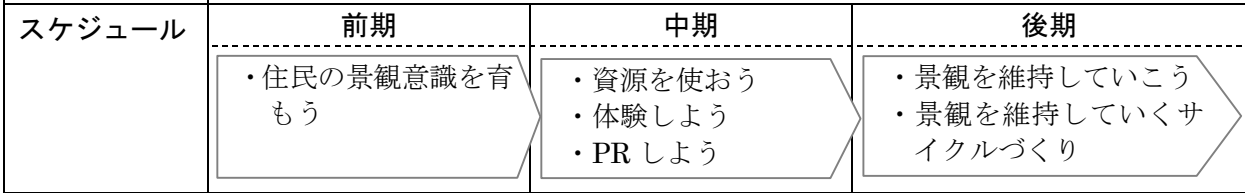
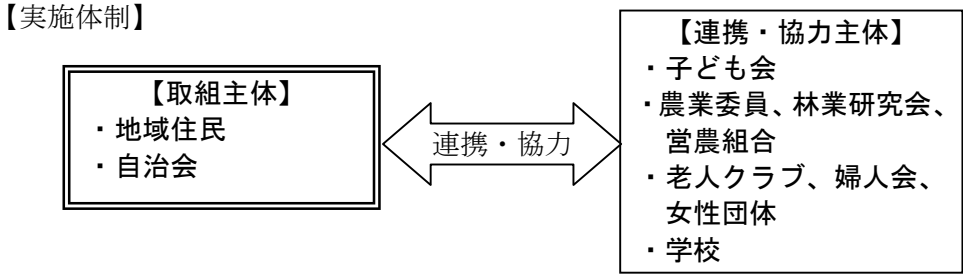
【住環境づくり】			
子どもの社会力を育成するための住環境を守るプロジェクト			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの社会力育成や、健全教育すること、地域の活性化エネルギーを注ぐ事や、若者が定着する場をつくるために取り組むプロジェクトです。 ○ 地域社会が取組主体となって、自治会、高齢者(老人会など)、老人ホーム、学校(幼稚園)、公民館、事業者(商店・病院など)、家庭、ボランティア、警察、郵便局、消防、行政と連携・協力しながら進めます。 ○ 小中学校(児童会・生徒会・保護者会)や公民館などで取り組みます。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【取組主体】 ・地域社会 </div> <div style="font-size: 2em;">⇄</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【連携・協力主体】 ・自治会 ・高齢者(老人会など)、老人ホーム ・学校(幼稚園) ・公民館 ・事業者(商店・病院など) ・家庭 ・ボランティア ・警察、郵便局、消防、行政 </div> </div>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<ul style="list-style-type: none"> ・父兄・地域に説明 ・意識の共有を図る ・計画をつくる「子どもの社会力、育成計画」 ・子どもを育成できるような生活支援 (例)家賃の支援、税の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道を整備し、子どもの安全を守る ・子どもたちが地域と交流できる場をつくる ・建築物を一定規制し住環境を守る 	
取組内容と役割分担	<p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域に説明し、意識の共有を図る ・公民館を母体に活動している諸団体に動いてもらう ・「子どもの社会力育成計画」をつくる ・子どもの遊び場(田んぼなど)をつくる <p>【事業者等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物難民を救済する ・配送サービスを行う ・周回バスを運行する ・建築物、施設の制限・規制(パチンコなど) <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場をつくるための支援をする ・道路整備 ・建築物、施設の制限・規制(パチンコなど) 		

【防災まちづくり】			
自治会単位連携強化⇔自治会と行政と連携強化			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 命を守るため、市民が自立して動くプロジェクトです。 ○ 自治会が取組主体となって、行政や地域住民と連携・協力しながら進めます。 ○ 自治会単位・避難場所単位で取り組みます。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【実施体制】</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p style="text-align: center;">【取組主体】</p> <p style="text-align: center;">・自治会</p> </div> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> <p>⇔</p> <p>連携・協力</p> <p>⇔</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center;">【連携・協力主体】</p> <p style="text-align: center;">・行政 ・地域住民</p> </div> </div>		
スケジュール	前期	中期	後期
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会への加入促進 ・自治会名簿の整理 ・連絡網づくり ・防災意識の向上（周知・啓発） ・一人暮らし老人の把握 ・防災イベントの実施 ・自治会と行政で地域を点検 ・避難場所の再検討 ・民間施設の避難所化 </div>		
取組内容と役割分担	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>【地域・住民の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の加入促進 ・自治会名簿の整理 ・連絡網づくり、更新 <p>【事業所等の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間施設の避難所化 <p>【行政の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画・避難所の見直し ・点検結果に基づく改修 </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <div style="margin-bottom: 20px;">↑</div> <ul style="list-style-type: none"> ・防災イベント(訓練・講演)の実施 ・崖や道路、小河川の点検を実施する <div style="margin-top: 20px;">↓</div> </div> </div>		

【緑のまちづくり・景観まちづくり】
未来に伝える島田川の豊かな景観プロジェクト

概要

- 島田川流域の緑豊かな美しい田園風景とそれを囲む里山を守るために取り組むプロジェクトです。
- 地域住民・自治会が取組主体となって、一人一人ができることから行い、子ども会、農業委員、林業研究会、営農組合、老人クラブ、婦人会、女性団体、学校が連携・協力しながら進めます。
- 島田川流域や島田川に関係する田園、里山で取り組みます。



取組内容と役割分担

【地域・住民の役割】

- ・ 高齢化が進む中で、持ち主との協同による維持（棚田・里山）
- ・ 連合体などの組織づくり
- ・ ビジョンの実践計画
- ・ 里山をつかった、ウォーキングコース作り、体験学習コース作り
- ・ 子どもを使ったイベント
- ・ やる事で実感がわくイベント取組み
- ・ 休耕田一帯を四季に合せた花を植え観光地とする
- ・ 竹やぶの解消、里山の整備
- ・ 物づくりを通じて自然景観を維持する

【事業者等の役割】

- ・ 各イベントの手伝い
- ・ 里山の整備
- ・ 田んぼを守る（営農）
- ・ 休耕田一帯を四季に合せた花を植え観光地とする
- ・ 竹やぶの解消、里山の整備
- ・ 物づくりを通じて自然景観を維持する

【行政の役割】

- ・ 学校での授業（年に1～2時間でも今と昔の姿を見直す）
- ・ 水質を維持するための下水整備
- ・ 島田川で(安全に)遊べる場所づくり
- ・ 住民への意識啓発
- ・ 景観を宣伝する、案内板の設置

- ・ 景観ビジョンマップづくり
- ・ 現状の景観を把握
- ・ 学習（今と昔）景観の違い

